



一流を目指す富士中学校

学校だより



学校 HP 日々更新中

令和6年度
7月号
校長 佐藤 勝俊
教育目標
『志に燃える』
越谷市立富士中学校

過ぎたるは猶ほ及ばざるがごとし

校長 佐藤勝俊

先月は、上旬に学校総合体育大会地区予選会、中旬に生徒総会と生徒の皆さんの活躍する姿を多く見ることができうれしく感じました。そして先週末には期末テストが終了、1学期も残り3週間です。この3週間の過ごし方が、今後、自分の力を大きく伸ばすために重要であることは言うまでもありません。

- ☐ 期末テストが返却され、その結果からあなたは何をしますか。
- ☐ 世代交代がある部活動で、あなたがやるべきことは何ですか。
- ☐ 中学校での夏休みを迎えるにあたって、自分が休み中にやるべきことを考えていますか。実現できそうな計画を立てていますか。

熱中症にならないように気を付けて生活する日々が続くと予想される7・8月です。どんな状況であっても一流を目指す富士中生として、これまで通りにあせらず(イライラしない)、仲間を思いやる心を忘れずに日々の生活を充実させていきましょう。そこで論語から次の言葉を生徒の皆さんに紹介します。

「過ぎたるは猶ほ(なお)及ばざるが如し」

意味はわかりますか。頑張りすぎてはいけません。ほどよくやることがよいということです。3年生の教室がある階のブックトラックにあった本「心をみがくことば 論語」(八木章好著 国土社)から見つけました。

その本では、この言葉の考え方として「中庸をおもんじる孔子」を掲載しています。

孔子は「中庸(ちゅうよう)」をおもんじました。中庸とは、ちょうどまん中の道を行くこと、つまり、一方に偏ることなく、ほどよいバランスがとれていることをいいます。やりすぎも、やらなさすぎも、極端なのはよくないというのが孔子の考え方でした。

極端に何かを頑張りすぎると健康も損なう可能性がありますね。でもこの7・8月にこれはよく頑張ったと自信をもてるくらいほどよく頑張れたら素敵なことだと私は思います。



一流を目指す富士中学校、今月も皆さんの活躍を心から期待しています。